

輝け！高生中

文責 校長 和田義則

「優しい心」、「あきらめない心」 心を育てる取組

高生中学校では、生徒の「優しい心」「努力する心」「自分を、そして人を大切にすること」「あきらめない心」等、生きていくために大切な心を育む取組をしています。体育大会や文化発表会、ふれあい合宿等の行事や、日々の日常生活でも自尊感情、責任感、社会性等を育成するために取り組んでいます。

1、進路・人権講演会(12月7日)「未来を変える3つの方法」 鎮西敬愛学園 足立雄一郎先生

前向きに考えることや、家族をはじめ人を大切にすることの大切さを考える講演会を開催しました。障害があるが、自分の可能性を信じ夢を実現した大リーガーの努力や、子どもを信じ励まし続けた母親の愛情を描く動画があり、涙を流す生徒もいました。

○生徒の感想

この講演会で一番心に残ったのは「ごめんね。」より「ありがとう。」を1日10回言うという話で、ありがとうの大切さを改めて知ることができました。

同じ物事でも「最初からできない。」と思うのではなく、思い込みでも「自分是可以する。」と考えた方がいい。あきらめることは、もったいないことなんだと思った。「勝者は諦めない。」を聞いて言葉の力を改めて感じた。

お母さんの愛情に関する動画が心に残りました。私は昨日、お母さんにひどいことを言ってしまったので、心に刺さりました。私はお母さんに「ありがとう。」とはずかしくて素直に言えません。だけど、心の中でも感謝してもきれないほど、家族や友達、先生に感謝しています。「意識することで未来は変わる」という言葉を胸に刻み、まわりへの感謝の気持ちを忘れずに生活していきたいです。

2、「進め！高生中」 教頭先生の熱い思い

教頭先生が、「生徒が頑張っていることを褒めたい。そして自信を持たせたい。」との思いから、1学期から毎日1枚、生徒のがんばる姿とメッセージを書いた「進め！高生中」を作成して掲示しています。



(2)部活動や生徒会活動での取組



部活動の努力を全校生徒に知らせるために、部活動の区内大会等の結果について、玄関と昇降口に掲示し、さらに朝自習の時間に生徒会三役が全校放送します。
また、学校通信やホームページに掲載し、保護者・地域に情報発信しています。

順位	クラス	得点	前回比	得点率
第一位	二年一組	68点	±0	94%
第二位	二年三組	63点	+1位	87%
第三位	一年二組	58点	+4位	80%
第四位	三年二組	54点	±0	75%
第五位	一年一組	54点	±0	75%
第六位	二年二組	52点	±0	72%
第七位	三年一組	51点	+1位	70%
最下位	一年三組	48点	-7位	66%

生徒会では、挨拶の大切さを考えるために、「挨拶クラスマッチ」や登校時のあいさつ運動をPTAの方に協力して頂き行っています。
他に遅刻点検や美化点検など、自主自律の育成のために頑張っています。

3、学年や教科指導での取組

各学年でも生徒に対する願いから学年目標をつくり、道徳や学活、学年行事を行い、その結果(生徒の頑張りを)掲示して生徒に振り返らせています。(左下)又、いじめのない良好な人間関係をつくる心を育てるために、友達のいいところを書く取組(下中央)もあります。さらに、学習への前向きさを育てるために、教務主任が頑張っている生徒のノートを紹介する取組もしています。(右下)

